

入札及び契約の過程並びに契約の内容に関する事項の公表
(変更契約)

契 約 内 容	
名 称	平成29年度 町道1182号線 道路改良工事
場 所	板倉町 大字 板倉 地内
種 別	土木一式工事
概 要	変 更 前 道路改良工事 延長L=140m、幅員W=4.0~4.5m 落蓋式側溝工(B=300×H=300) L=90.6m 自由勾配側溝工(B=300×H=400) L=41.8m 暗渠工(B=300×H=300) L=7.0m 舗装版取壊工 A=64.9m ² 集水柵工 N=2箇所 擁壁工(H=700~H=1500) L=37.2m
	変 更 後 道路改良工事 延長L=140m、幅員W=4.0~4.5m 落蓋式側溝工(B=300×H=300) L=89.3m 自由勾配側溝工(B=300×H=400) L=43.0m 暗渠工(B=300×H=300) L=7.2m 舗装版取壊工 A=58.5m ² 集水柵工 N=2箇所 擁壁工(H=700~H=1500) L=48.4m
実施期間	変 更 前 平成29年 7月24日 から 平成29年12月15日 まで
	変 更 後 平成29年 7月24日 から 平成29年12月15日 まで
契 約 金 額	変 更 前 6,912,000 円 (うち消費税 512,000 円)
	変 更 後 7,398,000 円 (うち消費税 548,000 円)
契 約 変 更 理 由	擁壁工において、設計時の現地盤の高さと施工時の現地盤の高さにズレがあり、擁壁の高さ修正と、延長増の必要が生じた。また、県道部の承認工事において、当初は路盤工での開放を予定していたが、県との協議により舗装での開放が承認工事許可条件として付され、追加施工したため。
契 約 業 者	住 所 板倉町大字海老瀬2763番地
	名 称 (有)坂田建設 代表取締役 坂田 哲雄
担 当 部 署	都市建設課 建設係

入札及び契約の過程並びに契約の内容に関する事項の公表
(変更契約)

契 約 内 容		
名 称	平成29年度 町道2185号線 道路改良工事	
場 所	板倉町 大字 大高嶋 地内	
種 別	土木一式工事	
概 要	変 更 前	道路改良工事 延長L=124.6m、幅員W=4.5m 自由勾配側溝工(B=300×H=400~500) L=99.7m 暗渠工(B=400×H=400) L=7.0m 擁壁工(H=600~H=1000) L=78.3m 集水柵工 N=2箇所 給水管布設替工 L=30.0m 敷砂利工 A=252.5m ²
	変 更 後	道路改良工事 延長L=124.6m、幅員W=4.5m 自由勾配側溝工(B=300×H=400~500) L=99.5m 暗渠工(B=400×H=400) L=7.0m 擁壁工(H=600~H=1000) L=79.3m 集水柵工 N=2箇所 給水管布設替工 L=15.1m 敷砂利工 A=177.5m ²
実 施 期 間	変 更 前	平成29年 7月24日 から 平成29年12月15日 まで
	変 更 後	平成29年 7月24日 から 平成29年12月15日 まで
契 約 金 額	変 更 前	7,560,000 円 (うち消費税 560,000 円)
	変 更 後	6,933,600 円 (うち消費税 513,600 円)
契 約 変 更 理 由	擁壁工および側溝工の施工時に支障があるため、当初設計に給水管切り回し工を想定延長30.0mで計上していたが、実際に掘削して支障となる部分を確認したところ、必要延長15.1mであったため短縮した。また、当初見込んでいた敷砂利の面積が既設舗装等を残したことにより、一部不要になったため。	
契 約 業 者	住 所	板倉町大字海老瀬2763番地
	名 称	(有)坂田建設 代表取締役 坂田 哲雄
担 当 部 署	都市建設課 建設係	